

社協だより



社会奉仕活動 南西老人クラブ (令和3年5月15日実施)

南西老人クラブでは、社会奉仕活動として今年も地域のごみ拾いを行っています。昨年はコロナウィルス感染症拡大で、町内の老人クラブや団体活動が自粛に追い込まれました。

その後再び緊急事態宣言、まん延防止等重点措置と続きますが、町内の高齢者、さらに多くの世代へのワクチン接種が進み、ニセコ町に住むすべての人たちが、今までの暮らしに戻れるよう一人ひとりが感染予防対策に心がけ、新しい生活様式を実践しましょう。

46号

赤い羽根
共同募金

この広報は赤い羽根共同募金の
助成金で印刷されています。

令和3年度 社協事業計画（重点推進項目）

ニセコ町社会福祉協議会では、これまでの活動の継承・見直しを行い、新たな福祉課題の対応や更なる地域福祉活動を推進していくために第6期地域福祉実践計画（令和3年度～令和7年度）5ヶ年計画を新たに策定しました。本計画に基づき家族や地域の人々が共に支え合う地域福祉の実現に向けて取り組んでまいります。

【基本目標】 ともに助けあい、支えあい、笑顔が見えるまちづくり

【基本計画】 基本目標をより具体化し実践するために、次の4項目を基本計画とし事業を推進する。

①地域の課題を発見・共有し、解決していくための仕組みづくり

地域全体の課題を共有し、そこから発展するネットワークづくり・まちづくりを目指し、安全・安心・福祉のまちづくりを進める。

②住民一人ひとりの生活課題を受け止め、解決していくための体制づくり

個々の住民の生活課題やニーズを見逃すことなく対応し、日常生活自立支援事業のほか在宅福祉サービスを含め、利用者主体のサービスの実現と、それらのサービス内容の質を向上し推し進める。

③地域づくりを主体的に担う人づくり

地域の課題を発見し、解決のための地域づくりを進める担い手を発掘・育成するため、研修会等に参加し「人材づくり」を進める。

④課題に柔軟に対応し、解決していくための組織づくり

地域の多様な要望や希望を解決出来るよう、社協組織、活動を強化する。

☆重点推進項目として☆

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1) 高齢者が気軽に集うことができるサロン等整備推進 | 9) 町内の教育機関（小・中・高）と連携し、福祉教育の視点での学習・活動機会の提供を推進 |
| 2) 一人暮らしの高齢者等の見守り等の推進 | 10) 町内会単位等の地域において、小地域福祉活動を実践する住民の「担い手」を発掘・作成 |
| 3) 総合相談・生活支援体制の強化 | 11) 社協の事業・活動について住民への周知・広報の強化 |
| 4) 認知症高齢者等相談、生活協力支援体制の整備 | 12) 町行政等とのパートナーシップの強化 |
| 5) 高齢者、障がい者等の安心を育む福祉サービス・生活支援の体制整備 | 13) 組織と役職員の資質向上・法令順守の徹底 |
| 6) 地域生活での安心を支援 | |
| 7) 介護サービスの質と量の確保 | |
| 8) 町内におけるボランティア実践者の発掘と育成の推進 | |

○ 在宅福祉サービス ○

配食サービス
除雪サービス
紙おむつサービス（月 4,000 円まで）
日常生活自立支援事業の実施
（道社協と業務契約締結）
生活困窮者自立支援活動の推進・総合相談
・世帯更正資金貸付制度（ニセコ社協）
・生活福祉資金貸付制度（道社協）
ニセコ町生活サポートセンター（成年後見事業）
財産・契約・将来・制度の利用などに関する相談や利用のお手伝いをします。
※尚、サービスの利用には審査があります。

○ 情報の共有 ○

- ①社協だよりを発行し、広報活動の充実
②ホームページを開設する
社協の取り組みや行事を随時お知らせしています
URL → <http://www.protech-web.co.jp/homepage/niseko-s/>

○ ホームヘルプサービス ○

- ①軽度生活援助事業（町委託事業）
②訪問介護・介護予防・日常生活支援総合事業
③障害福祉サービス事業
④移送サービス事業（福祉有償運送）

令和3年度 ニセコ町社会福祉協議会社会福祉事業収支予算

(単位：円)

勘定科目		予算額	摘要
事業活動による収入	会費収入	500,000	社協会費
	寄付金収入	500,000	
	経常経費補助金収入	26,131,000	〈社協〉16,520,000円、〈訪問〉8,828,000円、〈TV〉783,000円
	共同募金配分金収入	852,000	
	受託金収入	5,465,000	除雪事業、配食事業、声かけ支援事業、道社協事業、生活サポートセンター事業
	介護保険事業収入	4,620,000	介護報酬、利用者負担金
	障がい福祉サービス等事業収入	120,000	介護給付費
	その他収入	10,000	
	事業活動収入計	38,198,000	
	事業活動支出	人件費支出	28,858,000
事業費支出		4,366,000	配食、消耗器具備品費、車両費、雑支出
事務費支出		4,699,000	旅費交通費、研修研究費、事務消耗品、修繕費等
共同募金配分金事業		235,000	歳末たすけあい配分金
助成金支出		600,000	紙おむつ助成等
負担金支出		440,000	負担金等
事業活動支出計		39,198,000	
事業活動資金収支差額		-1,000,000	
前期末支払資金残高			
当期末支払資金残高		1,000,000	

ニセコ福祉まつり開催を来年に延期します

今年はコロナ禍による来場のお客様の安全面を考慮し、9月4日(土)に開催予定としていました第22回ニセコ福祉まつりの開催中止を決定、ふたたび次年度に延期することになりました。

例年開催にご協賛・ご協力いただいております関係の皆様にはご迷惑をお掛け致します。

この場をお借りして深くおわび申し上げます。

次回開催の際には、あらためて皆様にご案内させていただきますので、何卒ご理解・ご了承下さいますようお願い申し上げます。



- ・問い合わせ
ニセコ福祉まつり実行委員会
- ・担当 滝下・廣田
- ・電話 44-2234
(社会福祉協議会)

あたたかい善意のご寄付ありがとうございます

社会福祉事業資金として、次の方々からご寄付をいただきました。
皆様のあたたかい善意に対し心から感謝申し上げます。

(令和2年4月～令和3年3月)			
寄付月日	住所	寄付者氏名・団体	寄付内容
令和2年4月20日	近藤	若山 優 様	母が生前お世話になったお礼として
4月30日	ニセコ町	(有)渡辺商事 代表 片岡 文昭 様	社会福祉に役立ててください
5月25日	宮田	佐々木 隆 男 様	父が生前お世話になったお礼として
5月27日	福井	伊藤 聡 様	母が生前お世話になったお礼として
6月24日	ニセコ町	公益社団法人 南後志法人会 様	社会福祉に役立ててください
7月8日	西富	加賀 尚 文 様	父が生前お世話になったお礼として
8月11日	近藤	佐野 優 子 様	夫が生前お世話になったお礼として
9月16日	札幌市	安岡 俊 一 様	母が生前お世話になったお礼として
9月23日	中央2	檉原 例子 様	社会福祉に役立ててください
9月24日	ニセコ	中野 力 雄 様	父が生前お世話になったお礼として
11月11日	富士見	片岡 一 彦 様	妻が生前お世話になったお礼として
12月18日	蘭越町	姉崎 裕 司 様	社会福祉に役立ててください
令和3年2月8日	望羊団地	大野 肇 様	母が生前お世話になったお礼として
2月8日	中央5	佐竹 久 藏 様	父が生前お世話になったお礼として
寄付金総額			784,212 円

社協を上手に活用しましょう!

社協では、車椅子や行事用テントなどを無料で貸出しています。他にも安全杖や、ゴム先、アイスピックなどを有償で提供しています。お気軽に社会福祉協議会へお問い合わせ下さい。



安全杖
2,000 円

ゴム先
250 円

アイスピック
1,500 円



行事用テント

赤い羽根テント (左の写真) : 3.56×5.34×3.15

生命保険協会テント (軽量) : 2.6×3.45×3.0

クイックテント : 3.0×4.6×3.15

※サイズはm(メートル)表記で、奥行(D)×幅(W)×高(H)となります。
赤い羽根テントは必要に応じて、横幕を貸出します。

身体に障がいがある方、高齢者学習を目的に使用できる自走式の車椅子が4台あります。
この他、行事用テントなどを無料でお貸ししています。テントは12張りほどあり、横幕、ブルーシートもあります。但し、町外での使用はご遠慮いただいております。
詳しくは社協窓口までお問い合わせ下さい。

連絡先 【☎ 44-2234 担当 中村・滝下】

社協会費にご理解とご協力 ありがとうございました

社協会費

- ※個人会員（年一口 500 円）
- ※賛助会員（年一口 10,000 円）

皆様から納入いただいた会員会費は、社協事業推進のための重要な財源となっております。
本年度も紙おむつサービス事業を中心に充実したいと考えており、引き続きご支援・ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【令和2年度の会費納入状況をお知らせします。】

（令和3年3月末現在）

町内会等		町内会等		町内会等		賛助会員	
本通	1	中央	7	曾我親交會		上田商會(株)後志工場	
本通	2	有島団地		芙蓉會		ようてい農協ニセコ支所	
本通	3	新有島団地		ポテト共和国町内會		牧野工業(株)	
本通	4	羊蹄団地		東山ペンション		ホテル甘露の森	
本通	5	望羊団地		ハイッ		高橋牧場	
本通	6	有島	2	東山の丘		塚越産業(有)	
本通	7	元町親交會		有島の森		ニセコアンヌプリ国際スキー場	
本通	8	羊蹄				鎌田オート商會(有)	
本通	9	羊蹄	1	賛助会員		(株)ニセコロードサービス	
本通	11	近藤親交會		ニセコ医院		(株)本間商店	
しらかば		里見地区親交會		北海道信用金庫ニセコ支店		石塚建設(株)	
富士見		宮田親交會		志田建設(株)		浦野工務店(株)	
本通団地		福井地区親交會		いこいの湯宿いろは		鶴雅別荘奎の抄	
中央	1	西富		ホテルノーザンリゾートアンヌプリ		(株)ルピシアグルマン	
中央	2	昆布		東亜道路工業(株)札幌支店道南営業所		ニセコ介護タクシー	
中央	3	桂		中野産業(有)			
中央	5	ニセコ親交會		ニセコバス(株)			
合計金額 521,400 円							

*今年も9月より社協会費をお願いします。9月末日締め切りとなっております。
よろしくをお願いします。(町民センター内) 社会福祉協議会 担当 中村・滝下

健康・体づくりをしてみませんか？

◎いきいき運動教室

コロナに負けない健康づくりにもつながる
「あたまとカラダの体操」を行っています。
・日時 毎月1回(金曜日) 14:00～15:00
・場所 町民センター(小ホール)、または綺羅の湯

◎歩こう会

ニセコ町の雄大な自然の中をゆったりとしたペースで5km程度歩きます。
・日時 第1、第3火曜日開催(6月～10月) 9:00～11:00
・集合 町民センター(毎回違うコースを歩きます)



♪歩こう会の1コマより♪

♪日程は都合により変更される場合があります。詳しくは回覧板、ホームページでご確認下さい。

☆どなたでも参加できます！皆様の参加をお待ちしております！
(町民センター内) 社会福祉協議会 担当 滝下

赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました

令和2年度 共同募金実績報告



赤い羽根共同募金 932,226円
(目標額 800,000円)

歳末たすけあい募金 235,000円
(目標額 230,000円)

令和2年度の赤い羽根共同募金ではコロナ禍にも関わらず目標額を上回る募金が寄せられました。

皆様からお寄せいただいた募金は、道内の施設や福祉団体へ活動資金として配分されるほか、町内の福祉団体や、夏まつりなどの助成に活用させていただきます。ありがとうございました。

また、歳末たすけあい募金で寄せられた募金は、低所得者、ひとり親世帯等への福祉サービスの資金として活用させていただきます。

今年度も10月1日～12月31日の3ヶ月間に赤い羽根共同募金運動、12月1日～31日の1ヶ月間に歳末たすけあい募金運動を実施の予定です。

今年のピンバッジ募金も羊蹄山麓6カ町村コラボ企画！今年限定のアニッキーと他町村のバッジを集めると(YOUTE I)の文字が揃うようになっています。

皆様のご理解と、ご協力をお願い申し上げます。

ニセコ町共同募金委員会会長 三橋 範夫

◎令和2年度募金実績額

(単位：円)

町内会等	共同募金	歳末募金	町内会等	共同募金	歳末募金
本 通 1	10,000	4,000	有 島 2	1,000	
本 通 2	3,000	3,000	羊 蹄 1,200	1,000	1,200
本 通 3	5,000	7,500	羊 蹄 1	2,000	2,000
本 通 4	3,300	10,000	近 藤 親 交 会	20,000	10,000
本 通 5	10,000	10,000	里 見 地 区 親 交 会	5,000	5,000
本 通 6	3,000	3,000	宮 田 親 交 会	3,000	5,000
本 通 7	15,000	18,000	福 井 地 区 親 交 会	5,000	5,000
本 通 8	8,500	8,500	み ず ほ	3,000	2,000
本 通 9	10,000	6,000	西 富	4,000	11,000
本 通 10	3,000	3,000	昆 布	3,500	3,500
本 通 11	5,000	5,000	桂	2,000	3,000
し ら か ば	10,000	10,000	ニセコ親交会	10,000	5,000
富 士 見 団 地	18,000	3,600	曾 我 親 交 会	16,500	6,600
富 士 見	9,500	1,900	北 栄 2	5,000	3,000
本 通 団 地	5,000	10,000	芙 蓉 会	5,250	10,000
有 島 団 地	5,000	5,000	ポ テ ト 共 和 国	3,000	5,000
中 央 1		2,500	東 山 ペ ン シ ョ ン	3,000	3,000
中 央 2	1,500	1,500	東 山 の 丘	3,000	1,100
中 央 3	1,000		有 島 の 森	3,500	3,300
中 央 4			ハ イ ツ	1,000	
中 央 5	3,300	1,500	個 人	10,000	5,000
中 央 6	3,000				
中 央 7	3,000	3,000	小 計	109,750	89,700
新 有 島 団 地	2,900	3,100	個 別 募 金 計	160,200	145,300
羊 蹄 団 地	5,000	5,000	学 校 募 金	33,737	
望 羊 団 地	7,200	7,200	事 業 所 ・ 商 店 等	457,000	
さ く ら 団 地	5,000	5,000	団 体 ・ 職 域 募 金	50,000	
元 町 親 交 会	5,000	5,000	募 金 箱	74,561	
有 島 1		3,000	そ の 他	46,978	
小 計	160,200	145,300	合 計	932,226	235,000

～令和3年度の事業等への助成内訳～

北海道共同募金会から
ニセコ町共同募金委員会への助成金
852,000円

地域使途助成金

地域歳末使途助成金

ニセコ町社会福祉協議会 617,000円

ニセコ町社会福祉協議会 235,000円

■高齢者支援事業

ニセコ町老人クラブ連合会助成 **30,000円**

健康づくり活動推進事業 **40,000円**

紙おむつサービス事業 **150,000円**

■障がい者支援事業

ニセコ町身体障害者福祉協会助成 **40,000円**

■児童・青少年支援事業

児童・生徒スポーツ大会助成 **30,000円**

■福祉活動事業

ボランティア活動助成事業 **40,000円**

小地域活動推進事業 **100,000円**

広報活動事業（社協だより発行） **187,000円**

■高齢者支援事業・総合福祉事業

歳末見舞金事業 **200,000円**

おせちの配食事業 **35,000円**

令和2年度も配食サービスをご利用の方へおせちの配布を行いました。
*Aマートニセコ店さんにご協力いただきました。



学校募金をさせていただきました。ありがとうございます。



近藤小学校児童会



幼児センター



ニセコ小学校生徒会

4町村健康支援事業からのお知らせ

令和3年度 健康教育講演会 延期のお知らせ

町民の皆様が毎日を健康に過ごせるように、手稲深仁会病院から講師をお招きし、健康教育講演会に事業参加している4町村で開催しています。

一昨年は、第1回を8月30日に積丹町、第2回を10月25日にニセコ町（町民センター）で開催し、多くの町民の皆様にご参加いただき大盛況のもと終えることができました。

しかし、昨年に引き続き今年度もコロナ禍により開催を延期する事になりました。近くなりましたら改めてご案内させていただきます。



過去の講演会の様子

令和2年度

ニセコ町社会福祉協議会会務及び事業報告

コロナ禍により令和3年5月31日に評議員会（書面審議）において決議された令和2年度の各種事業及び決算について、次のとおり報告致します。

監査員による定例監査の実施

R2年5月12日・8月3日、11月20日・R3年2月16日に監査を実施。

社会福祉法人及び訪問介護・障害福祉サービス事業実地指導に係る指導監査

令和2年度の指導監査は行われませんでした。

広報「ニセコ社協だより」発行

令和2年8月1日、ニセコ町住民へ広報誌「社協だより」を年1回配布。
ニセコ広報の一部に、年2回（4・12月）いきいき社協だよりを発行。
令和3年2月1日、ニセコ町住民へ広報誌「社協だより新年号」を配布。

理事会・評議員会の開催

社会福祉協議会の事業の適正な運営を推進するため、理事会4回、評議員会2回開催。

各種福祉事業の実施

◆ 小地域活動推進事業

児童、生徒スポーツ大会開催に助成しました。（事業費 10千円）

◆ 福祉団体への協力

北海道・後志地区連合会等の会費、手数料、書面会議等の運営補助

◆ 在宅福祉サービス事業

- 紙おむつサービス事業（社協事業）
利用希望者に月額4千円までの紙おむつ代を助成。令和2年度の利用者は55名。（事業費 144,896円）
- 給食サービス事業（受託事業）
令和2年度の給食は、毎週2回の給食で年間2,565食を配食。この事業は、町内の業者さんのご協力で行われております（事業費 2,562,900円）
- 声かけ支援事業（受託事業）
令和2年度末の利用は472件。2週間に1度ヘルパーがご自宅に訪問します。（事業費 286千円）
- 高齢者世帯除雪サービス事業（受託事業）
令和2年度のサービス利用者は36名、利用時間は約197.5時間（事業費 546千円）

◆ 老人福祉対策事業

◆ 身体障がい者福祉対策事業

令和2年度は4名の歩行不自由な方へ安全杖やゴム先、アイスピック等助成給付（事業費 11千円）

◆ 歳末援護事業

令和2年度はひとり親世帯・独居老人低所得者世帯（40世帯）を対象とした歳末見舞金の支給、給食サービス利用者（26名）に歳末特別給食として「おせち料理」を配食（事業費 240千円）

◆ 生活福祉資金の貸付業務

コロナ禍による特例貸付（緊急小口資金（32件：5,700千円）、総合支援資金（12件：6,886千円））

◆ 共同募金会事業の協力

各事業所、商店街の戸別訪問募金活動への協力



◆ ホームヘルプサービス事業

- 介護予防利用者は、月平均6.5名。年間利用時間は144時間。
- 生活・身体介護の利用回数は、月平均74回。年間利用時間は1,149.5時間。
- 障害福祉サービスの利用者は、月平均2名。年間利用時間は72.5時間。
- 移送サービス（福祉有償運送）の利用回数は、年間249回。
- 生活サポートセンターの成年後見の受任件数は、法人1件。

※利用はいずれも昨年度の延べ数

令和2年度

ニセコ町社会福祉協議会収支決算書

(令和3年3月31日現在)

(単位：円)

勘定科目		予算額	決算額	差異	
経常活動による収支	収入	会費収入	500,000	521,400	- 21,400
		寄付金収入	500,000	884,212	- 384,212
		経常経費補助金収入	24,869,000	24,591,291	277,709
		受託金収入	5,783,000	4,165,800	1,617,200
		介護保険事業収入	5,280,000	5,538,647	- 258,647
		障害福祉サービス等事業収入	48,000	299,380	- 251,380
		受取利息配当金収入		1,010	- 1,010
		その他の収入	10,000	12,500	- 2,500
	経常収入計	36,990,000	36,014,240	975,760	
	支出	人件費	26,047,000	25,627,061	419,939
		事業費	4,838,000	3,091,697	1,746,303
		事務費	4,454,000	3,443,665	1,010,335
		共同募金配分金事業	240,000	240,000	
		その他の事業費	246,000	111,974	134,026
助成金支出		630,000	304,489	325,511	
負担金支出		465,000	306,664	158,336	
経常支出計	36,920,000	33,125,550	3,794,450		
経常活動資金収支差額		70,000	2,888,690	- 2,818,690	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入			
		施設整備等収入計			
	支出	固定資産取得支出	120,000	119,999	1
		施設整備等支出計	120,000	119,999	1
施設整備等資金収支差額		- 120,000	- 119,999	- 1	
その他の活動による収支	収入	長期貸付金回収収入	100,000	37,000	63,000
		サービス区分間繰入金収入	164,000		164,000
		その他の活動収入計	264,000	37,000	227,000
	支出	長期貸付金支出	100,000	105,000	- 5,000
		サービス区分間繰入金支出	164,000		164,000
		その他の活動による支出			
		その他の活動支出計	264,000	105,000	159,000
その他の活動資金収支差額			- 68,000	68,000	
予備費支出					
当期資金収支差額合計		- 50,000	2,700,691	- 2,750,691	

前期末支払資金残高	50,000	19,553,471	- 19,503,471
当期末支払資金残高		22,254,162	- 22,254,162

令和2年度

ニセコ町社会福祉協議会貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

(単位：円)

資産の部	金額	負債の部	金額
流動資産	23,796,405	流動負債	1,542,243
普通預金	20,476,773	未払金	1,394,139
小口現金	10,543	預り金	148,104
未収金	3,309,089	負債の部合計	1,542,243
固定資産	10,353,512		
基本財産	1,000,000	純資産の部	
定期預金	1,000,000	基本金	1,000,000
その他の固定資産	9,353,512	基本金	1,000,000
車両運搬具	3	国庫補助均等特別積立金	2
器具及び備品	428,509	国庫補助均等特別積立金	2
長期貸付金	425,000	その他の積立金	10,108,964
愛情銀行運営委員会積立預金	8,500,000	愛情銀行運営委員会積立金	8,500,000
		世帯更生積立金	1,608,964
		次期繰越活動収支差額	21,498,708
		(うち当期活動収支差額)	2,801,961
		純資産の部合計	32,607,674
資産の部合計	34,149,917	負債及び純資産の部合計	34,149,917

トピックス



福祉
まつり
令和元年の
ようす



コカ・コーラ社、体育協会、北海道信金ひまわり財団をはじめ、多くの皆様に寄付および募金にご協力いただきました。ありがとうございます。



いきいき運動教室
体操教室・脳活塾



成年後見制度をご存知ですか？

◎成年後見相談支援事業とは

高齢者や障がいのある方が、住みなれた地域で自分らしく暮らすことができるように成年後見制度についての相談や利用のお手伝いをします。

平成30年4月よりニセコ町生活サポートセンターとして開始した、ニセコ町の委託事業です。

◎利用できる方 ニセコ町にお住まいの方（ご相談は無料です。）

◎ニセコ町生活サポートセンターのしごと

- ・相談 ①判断能力に不安がある方の生活や財産管理に関する困りごとへの相談に応じます。
②成年後見制度の利用が必要であるかを検討し、今後の方向性について一緒に考え、助言します。
③相談の内容によって必要な関係機関と連携、ご相談者が安心して生活できるよう支援します。
- ・手続き支援…「成年後見制度」の利用が必要な方や、そのご家族、関係機関の皆様が、制度の利用をしやすくなるよう、専門機関等と連携を図りつつ、解決に向け支援します。
- ・すでに後見人となられている親族の方の悩みや相談をお受けし、後見活動を支援します。
- ・法人後見の受任…成年後見人等（補助・補佐・後見）は一般的に親族等から選ばれますが、親族や専門職等、他に適切な支援が得られない場合、ニセコ町社会福祉協議会が法人として「成年後見人」をお受けします。
- ・成年後見活動支援…セミナーや講演会等を開催し、「成年後見制度」への理解と利用の促進を図ります。

問い合わせ ☎ 44-2234 ニセコ町生活サポートセンター 担当 中村

コロナ禍による休業等で生活資金にお困りの皆様へ

コロナ禍により、休業などによる収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための貸付を要する世帯等を対象に、生活福祉資金貸付制度（緊急小口資金・総合支援資金（生活支援費））について、特例措置が8月末まで延長されました。現在、これに関する相談・申し込みを受付しております。

『緊急小口資金【特例貸付】の貸付内容について』

- ◇貸付対象 コロナ禍により、休業等で収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯
- ◇貸付限度額 原則として、一世帯につき1回限り10万円以内
ただし、以下の場合は一世代につき20万円以内の貸付が可能です。
 - ①世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいる場合。
 - ②世帯員に要介護者がいる場合。
 - ③4人以上の世帯である場合。
 - ④世帯員に子の世話を行うことが必要となった労働者がいる場合
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大防止策で臨時休業した小学校等に通う子
 - ・風邪症状など新型コロナウイルスの感染疑いのある、小学校等に通う子
 - ⑤世帯員の中に個人事業主等がいる等の理由で収入減少により生活費が不足する場合。
- ◇据置期間 貸付の日から1年以内
- ◇償還期間 据置期間終了後2年以内
- ◇貸付利子 無利子

本資金は『貸付金』です。
償還（返済）していただく
必要があります。

問い合わせ ☎ 44-2234 担当 中村

ニセコ町社会福祉協議会では事務局3名、ヘルパー4名の職員と理事9名、監事2名、評議員13名の役員があります。今年度役員改選がありましたのでご案内します。

(理事)

(評議員)

(R3年6月1日現在)

会長理事	三橋 範夫	監事	篠原 正男	評議員	大野 いづみ	事務局	
副会長理事	岡田 弘	〃	大野 道雄	〃	日向 昭彦	局長	廣田 秀則
〃	佐々木 涼子	評議員	会田 昭彦	〃	平松 千秋	主任	中村 明美
理事	南 厚志	〃	若山 忠彦	〃	片岡 辰三		滝下 博之
〃	浜本 和彦	〃	佐竹 久蔵	〃	荒木 順子	ヘルパー	
〃	青羽 雄士	〃	徳保 智子	〃	新谷 典子	主任	竹ヶ原 かおり
〃	佐竹 三郎	〃	長谷川 奈穂子				佐々木 裕美子
〃	折内 光洋	〃	清水 綾子				斎藤 美和
〃	高屋 清一	〃	小松平 末蔵			非常勤	矢野 多加代



今年も「赤い羽根共同募金」にあたたかいご支援をお願いします。

運動期間 10月1日～12月31日

赤い羽根共同募金に集まった寄付金は、道内のいろいろな民間福祉施設や社会福祉協議会などの福祉団体に配分されます。

ニセコ町では、ニセコ町福祉まつり、社協だより、在宅福祉事業、老人福祉事業、障害者福祉事業などに配分され活用されています。

誰もが安心して豊かに暮らせる地域をつくるため、共同募金に皆さんのあたたかいまごころをお寄せください。

HPで赤い羽根共同募金の内容がわかります。

www.akaihane-hokkaido.jp

ニセコ町共同募金委員会

今年もようてい山麓6ヶ町村合同企画ピンバッジ募集を行っています。
ニセコのピンバッジは、今年はアニッキーのデザインです。



Y (京極)



O (ニセコ)



U (喜茂別)



T (倶知安)



E (留寿都)



I (真狩)

編集後記

ある日のいきいき健康教室（計測会）での会員さんの会話から。

Aさん、「いやあ、2回目のワクチンした後、しびれる様な痛みがあつてね」

Bさん、「あら、あたしは痛くなかったよ。いいねえ、あんた若いからまだ筋肉あるんだわ。だから痛いんだよ。」

それを聞いて小声でサポーターCさん、「私たちが接種して、もし痛くなかったら？」私「そういうことになりますね。」

思わず笑ってしまいました。皆さん、接種後はどうでしたか？（T）